

海老名市教育委員会

(平成26年 8月 定例会議事日程)

日時 平成26年 8月22日(金)

午後 2時00分

場所 海老名市役所702会議室

日程第 1 報告第 9号 食物アレルギー対応給食の提供について

日程第 2 報告第 10号 海老名市立図書館の運営状況及び中央図書館大規模改修について

報告第9号

食物アレルギー対応給食の提供について

別紙のとおり、食物アレルギー対応給食の提供について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第4条の規定により報告する。

平成26年8月22日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

平成26年9月（2学期）から、食物アレルギー対応給食の提供を実施することについて報告したいため

食物アレルギー対応給食の提供について

平成 26 年 9 月（2 学期）から、アレルギー対応給食（代替食）提供を下記のとおり実施するように準備を進めていますので、報告します。

記

1 経過

昨年 12 月に全児童並びに新一年生を対象に「食物アレルギー調査」を実施しました。

その結果、何らかの食物アレルギーのある児童数は 603 名で、全児童に占める割合は約 7% という結果でした。

その後、603 名について、医師による診断に基づき配慮が必要であるかどうか再度調査を行ったところ、26 名から申し出があり、順次、保護者、学校、教育委員会の三者で面接を実施しました。

その結果、給食で提供されない食材などのアレルギーの児童を除き対象を絞り込んだところ、最終的に 14 名となり、アレルゲンとして一番多かった卵と乳をアレルギー対応食とすることとしました。

*14 名の内訳：1 年生 2 名、2 年生 5 名、3 年生 2 名、4 年生 4 名、
5 年生 1 名

2 実施内容

- ・食物アレルギー対応食は、卵、乳で行います。
- ・アレルギー対応食は、アレルギー室で調理します。（代替食のみ）
- ・代替食は、特別食器にて学校名・学年・組・名前を明記して本人に届くようにします。（ラベルテープで明記する）
- ・栄養士は、代替食を明記した献立表を作成し、対象者に配付します。
- ・パンの日はご飯を提供します。

3 対象児童数

実施に際し、保護者の意思を確認するため保護者面談を行った結果、提供希望児童は、2 名（上星小、門沢橋小）となりました。

4 その他

アレルギー対応食の受け渡しについては、職員室で保管し、給食時に対象児童本人が受け取りに行く方法とします。

報告第10号

海老名市立図書館の運営状況及び中央図書館大規模改修について

別紙のとおり、海老名市立図書館の運営状況及び中央図書館大規模改修について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第4条の規定により報告する。

平成26年8月22日提出

海老名市教育委員会
教育長 伊藤文康

報告理由

海老名市立図書館の運営状況及び中央図書館大規模改修の概要について報告したいため

海老名市立図書館の運営状況及び中央図書館の大規模改修について

平成 26 年 4 月から指定管理者による管理運営に移行した図書館の運営状況等について報告する。また、大規模改修を予定している中央図書館の改修計画概要についても、あわせて報告する。

(1) 図書館の運営状況及び改修計画概要について

別紙のとおり

(2) 中央図書館改修工事関係スケジュール

平成 26 年	8 月 18 日	最高経営会議 臨時文教常任委員会にて報告
	8 月 22 日	定例教育委員会にて報告
	8 月 27 日	市長定例記者会見
	8 月 29 日	9 月定例会開会
	9 月中	補正予算議決後、入札告示
	11 月	11 月臨時議会（予定）へ契約案件上程 →議決後、本契約
	12 月 1 日	中央図書館閉館（平成 27 年 9 月末まで）
	12 月中旬	改修工事着手
平成 27 年	8 月末	改修工事終了（予定）
	～9 月末	リニューアルオープン準備
	10 月 1 日	リニューアルオープン

海老名市立図書館の運営状況及び 中央図書館の大規模改修について

1. 海老名市立図書館の運営状況

◆平成26年4月1日から指定管理開始

指定管理者：CCC・TRC共同事業体

◆開館日及び開館時間を拡大

〔開館日〕

中央図書館：365日開館（閉館日なし）

有馬図書館：第2・4火曜日のみ閉館

〔開館時間〕

9:00～19:00（2館共通）

↓

7月貸出者数58,515人（昨年同月53,240人、10%増）

◆イベント、企画展示等の充実

- ・従来からのイベント(おはなし会等)は回数増加
- ・新規イベント、企画展示を実施し好評

※イベント参加者は毎回定員を上回る応募状況



(↑6月:猪谷千香氏トークショー)



(←6月:
学べる学習講座)



(↑7月:企画展示
「製本のチカラ」)

◆学校図書館支援センターの設置

- ・有馬図書館内に学校図書館支援センターを設置
- ・市内小中学校へ図書館司書を派遣し、図書室改善や児童生徒の利用促進等をサポート

<図書室改善例>



棚の前にラックが置かれて本が隠れている。整頓されてはいるが、何の本が置いてあるのかわかりにくい。

ラックを有効活用して
新刊図書コーナーに



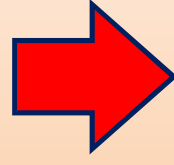
本棚に本の案内表示を追加

2. 中央図書館の大規模改修

◆ 工事予定期間

平成26年12月中旬～平成27年8月末

※ 閉館予定期間：平成26年12月～平成27年9月末



平成27年10月リニューアルオープン予定

◆ 工事予算総額

10億7946万円（平成26・27年度合計）

◆改修工事概要

＜建築工事＞

内装(天井・壁・床・レイアウト変更・トイレ改修等)、
外装(屋上防水、外壁等)、エレベータ改修・増設、
外構工事等

＜電気設備＞

照明(LED)、受変電、自家発電、太陽光発電、
放送設備等

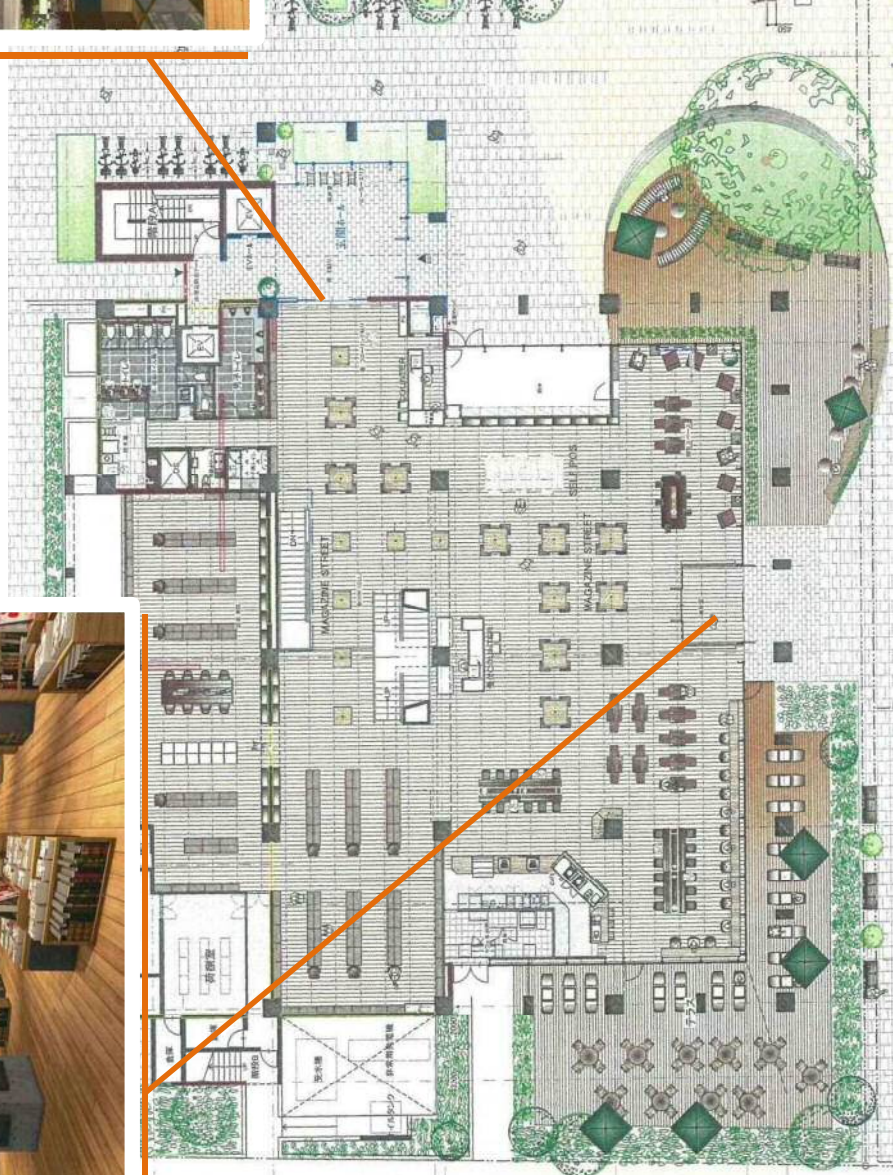
＜機械設備＞

給排水、空調、消火設備等



新たに設ける正面エントランスを入ると、特徴的な3Fまでの円形吹き抜けが来館者を迎える

現在の北側入口からは、新たに開架スペースとする地下への階段を中心に、左手にカフェエリア、右手にマガジンストリートや新聞等の閲覧エリアが広がる

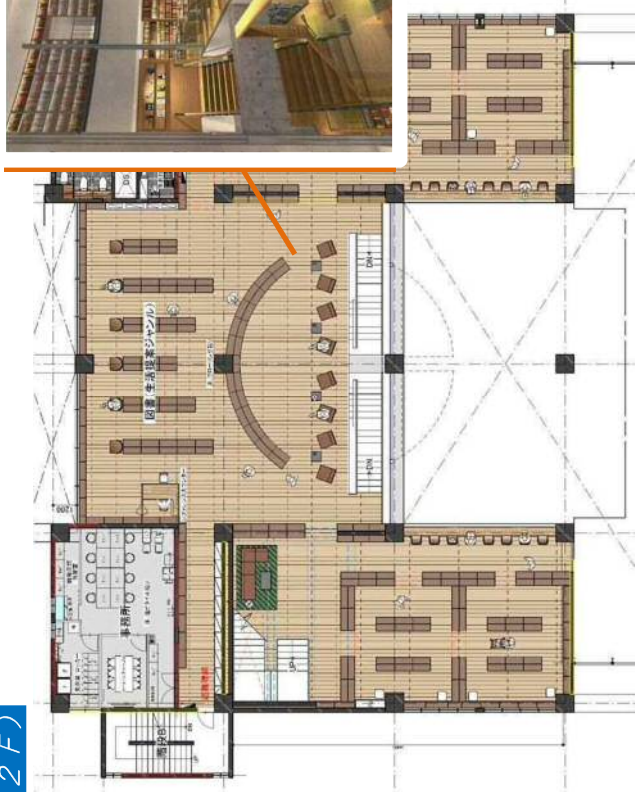


＜1F概要＞

- 東側に新正面エントランス
- フロア中心部に2Fへの階段
- 東側
 - ：目的外使用エリア
(指定管理者による物販・カフェ等)
- 西側
 - ：新聞・雑誌等の閲覧エリア
- 書架等の什器を直線的に配置することで、図書館のシンボルとなる円形吹き抜けを強調

2~3F

(2F)

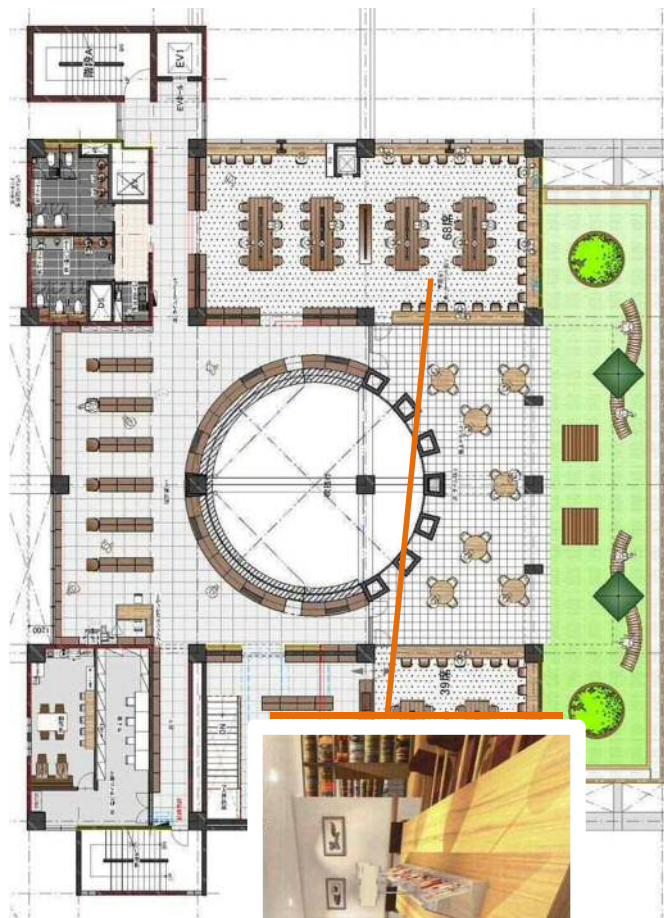


<2F概要>

- 図書館機能の中心的エリア
閲覧席数大幅増（約60席→約170席）
- 中央吹き抜けの壁面を全て書架とする

人の手が届かない上部（3F部分）は開架式閉架書庫。
メンテナンス用のキャットウォークが取り囲む。

(3F)



明るく静かな学習室

<3F概要>

- 吹き抜けを挟んだ両側が学習室エリア
学習席数大幅増（約60席→約100席）
- 学習や閲覧環境に配慮した仕様に改修
- 休憩エリアとなる芝生のテラス

4F、地下

(4F)



<4F概要>

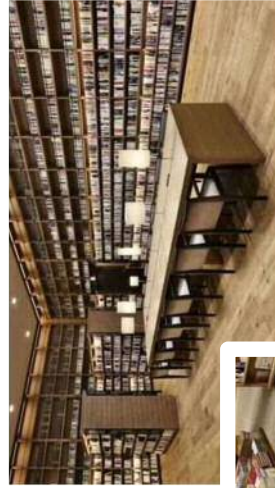
- 周囲を気にせず親子で読書を楽しむことができるキッズエリア
- 既存のプラネタリウム室の形状を活かしつつ、壁の撤去等により明るく和やかな雰囲気

明るくなった4Fフロアは子どもが主役のエリア

(地下)

<地下フロア概要>

- 地上階とは一線を画し、大人の男性を意識したカレージ風の雰囲気
- 他フロアと異なる硬質の塗床
- 作業効率や安全を考慮し、壁面書架に可動式階段を付設



壁面は全て書庫とすることで開架図書数増加

床面 (イメージ)



可動式階段 (イメージ)

